					E	本・	カナ	-ダ国	際親語	善試色	<u>`</u>			
大会名 日本				日本・カ	カナダ国際親善試合				日付			2016/6/23		
場 所			立命館ホリーズスタジアム(大阪)					天候			晴れ			
	試合			第1戦					通算結果			日本1勝		
Country					RE			RESUL	SULT		Country			
日 本 JAPAI					1P 1			-	- 0					
					2	P	1 - 0 0		0	カナダ				
					3	<u> </u>	1	-	0		CANADA		DΑ	
					4	 Р	0	_	0		1			
						·								
Start	No.		N	lame		備考	:]	Start	No.	Name		備考	
'	1		浅 里	予祥 代		GK			✓	1	WILLIAMS Kaitlyn		GK	
>	2		林	なぎさ					✓	3	GILLIS Kate			С
>	3		小 野	『真由美					6	5	WOODCROFT Nikki			
9	4		錦絲	哉えみ					✓	9	HENNIG Danielle			
/	5		柴 田	3 あかね					3	10	LEAHY Kathleen			
✓	6		阪口						~	12	CULLEY Thea			
/	7			. 史 恵					✓	13	HAUGHN Hannah			
/	8		西村						✓	14	JOHANSEN Karli			
/	10		中川			С			~	15	RAYE Abigail			
12	12		浅ま						~	16	SOURISSEAU Natalie			
~	14			‡ 友 理					~	17	McMANUS Sara			
~	15			葉 月					11	18	DEARMOND Alexis			
5	16		湯田						4	19	STEWART Holly			
✓	17		三格						5	21		WOODCROFT Amanda		
	18		大家						~	23		STAIRS Brienne		
4	19		清 カ	く 美 並					10	25	JOHNSTON Shanlee			
7	20		真 野						✓	26	NOF	RLANDER Steph		
3	21		河村	寸 元 美						31		HARRIS Rowar		GK
監督 永 井							監督		RUTLEDGE lan					
UMPIRE			壽 山 由 樹						UMPIRE		藤原真由美			
Country	Min	 	Name		Action	Scor		1	Country	Min		Name	A atia s	Sooro
Country JPN	11	西		。 步加	Action PC	1-0			Country	Min		ivaiile	Action	Score
JPN	30		井 葉		FG	2-0		1						
JPN	34		水 美		FG	3-0]						

女子日本代表「さくらJAPAN」は、リオデジャネイロ・オリンピックに向けた強化試合を全部で4試合予定しており、前半の2試合(23日、25日)を立命館ホリーズスタジアム(大阪府茨木市)、後半の2試合(26日、28日)を川崎重エホッケースタジアム(岐阜県各務原市)で行われる。本日、第一戦が行われ、さくらJAPANは3ーOと初戦を白星で飾った。

1st Period カナダのセンターパスにより前半戦が開始される。日本は立ち上がりから積極的に試合を支配しようと相手コートで仕掛ける。それに対しカナダも積極 的に前へでる。最初のシュートは10分、右側からセンタリングしたボールに柴田が反応しシュートするがGKにはじかれる。11分、左側から攻めこみPCを獲得す る。このチャンスを林、西村とつなぎ日本が先制する。12分、自陣から逆サイドのスペースに小野がスクープをあげる。このボールを永井友理が受け右側からま わり込みながら中島へラストパス。中島がシュートするがGKがセーブする。このリバウンドボールを中川がダイレクトシュートするが決めることができない。

2nd Period 17分、サークルトップのFHから清水にボールが入りシュートするが惜しくもゴール右側へ外れる。さくらJAPANは18分、19分と立て続けにPCを獲得するが、カナダDF陣の堅い守備に追加点を奪うことができない。日本はコートを大きく使い、チャンスを作り出そうと試みるが単調な攻撃となりペースがつかめない。終了間際、右側から三橋が素早くリスタートしサークル中央へ折り返す。そのボールを逆サイドで待っていた永井葉月が押し込み前半戦を2-0で終了する。

3rd Period 日本のセンターパスにより後半戦が開始される。34分、小野がサークルトップFHから素早くリスタートし柴田へパス。柴田が左側からサークル内へド リブルで侵入しチャンスメイク。このプレーに反応した清水がゴール上段に3点目を決める。36分にも相手コートで奪ったボールを中島がシュートするがGKに止め られる。この後も日本ペースで試合は進むが決定的な場面が作り出せない。

4th Period 日本は、46分、52分、54分と立て続けにPCを獲得するが相手GKに阻まれ追加点が奪えない。素早くボールを動かしサイドチェンジからチャンスを 作り出そうと試みるが、最終の局面でのパスがあわず追加点が奪えない。結局3-0のまま試合が終了した。

□ ★	10	PC数	0	++ <i>5</i>
口本	11	シュート数	2	73.7.75